西日本サイディング News
2023年（令和5年）9月30日（第199号）

発行
西日本サイディング事業協同組合
事務局
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-10-28 NKビル（旧下村ビル）6F
TEL 06-6121-7302
FAX 06-6121-7303
URL:http://www.ksk-net.jp/

「パラペット実技体験研修セミナー」で通気・換気の重要性とリスクを実践的に学ぶ

9月7日、大阪市中央区の綿業会館で「パラペット実技体験研修セミナー」が開催され、主催者である（一社）住まいの屋根換気壁通気研究会の会員企業や住宅外皮マイスター資格保持者を中心に41名が参加した。講演にて通気・換気の重要性が事例と共に紹介され、パラペット部の施工の実技講習が行われた。（関連記事・P3 用語辞典「パラペット」）

コロナ禍で4年ぶりの開催

本セミナーは（一社）住まいの屋根換気壁通気研究会が例年開催しているもので、工務店や工事店の設計、施工、販売など建築に携わる方々が参加している。コロナ禍で3年間中断していたため久々の開催となり、当初の定員を大幅に超える申し込みとなる盛況ぶりであった。技術セミナーと実技講習の2部構成で、今回は特別企画としてセミナー前に「綿業会館 館内見学ツアー」が実施された。

館内見学ツアーは希望者のみを対象とした企画だが、建築や建材を扱う者にとって綿業会館は魅力的な歴史的建築とあって、多数の参加者が見学を希望した。同館は渡辺節が設計を担当した日本綿業倶楽部の建物で、1931（昭和6）年に開館。イタリアルネッサンス様式を基調に各部屋がさまざまなデザインでしつらわれている。参加者らは内装に触れたり、思い思いに撮影を行ったりして名建築を堪能した。

なぜパラペットで雨漏り事故が多いのか？

セミナーは同会館本館最上階の大会議室で行われた。前半の技術セミナーでは、同研究会理事長の神戸睦史氏（㈱ハウゼコ）が講演を行い、住宅の耐久性向上のために通気・換気がいかに重要であるかを訴えた。木造住宅の劣化を招く大きな要因の一つが雨水である。雨漏りの最も多い部位はバルコニーおよび陸屋根であり、さらにその中で特に多いのが笠木回りだ。これは、近年木造建築で陸屋根やルーフバルコニーが急激に多用されるようになったことと関連している。従来の勾配屋根では既に十分な知見があるが、陸屋根やルーフバルコニーの通気手法は確立していない。

リスクの大きいのが屋根からの立ち上がり部分であるパラペットの雨仕舞および通気・換気であり、壁体内の結露や漏水が原因の雨漏り事故が多発しているという。神戸氏は「パラペットの基準がなく設計士も図面に詳細を描かない」「大工、屋根、壁の取り合い部位なので雨仕舞・通気・換気の責任所在が不明瞭」などの問題点を指摘し、換気部材の適正な施工を促した。

通気・換気を確保する笠木の工法を実習

実技講習では、講師として（有）五十嵐建設工業の五十嵐道夫氏がパラペット部の施工について講演、合わせて「雨漏り・結露しないための収まり」について施工を実演した。両社の開発した工法は壁工事で一括施工でき、工事中雨水による劣化のリスクヘッジも可能であるという。

実演後、7班に分かれた参加者らは各テーブルでパラペットの笠木のモックアップを使って実際に施工。実技を交えた講習でより理解が深まったとの声も聞かれ、通気・換気の重要性やリスクへの気付きが喚起された様子がうかがえた。参加者にとっても、今後のサイディング工事業界にとっても有意義なセミナーとなった。

さよなら継ぎ目。メンテナンスも、当分さよなら。
未来へ受け継ぐ新世代外装材
Fuge フュージェ
美しい佇いを、
住まいにいつまでも。
GOOD DESIGN AWARD
2014年度受賞
素晴らしい人間環境づくり
NICHIHA ニチハ株式会社
商品のお問い合わせ、ご相談は、最寄りの弊社営業所または下記お客さま相談室にお問い合わせください。
【お客様相談室】TEL(052)220-5125 FAX(052)220-5157【受付時間】月～金 AM9:00～PM5:00（土・日・祝日・年末年始・お盆休みを除く）

組合員インタビュー

関西における「サイディング工事店」というスタイルの先駆けにサイディング普及のために奮闘

株式会社シモダ　代表取締役　下田 育稔 氏

今回はサイディング施工・販売を手掛ける、関西支部正会員（株）シモダ（大阪府門真市）の代表取締役・下田育稔氏にインタビューを行った。創業者である故・下田政信氏は当組合の前身・関西サイディング工事協会の初代会長を務めた人物であり、同社は関西におけるサイディング工事業の草分け的存在となった。

創業当時の事業とは

創業者である先代の父・下田政信が「シモダ木材店」を1976（昭和51）年に現在地にて開業したのが始まりです。元々は木材問屋に勤めており、木材・新建材・住宅設備機器の販売をするために独立しました。創業当初は商社として販売のみを事業としており、サイディングも商材の一つでした。

当時「サイディング」という名称はなく、新しく出始めた外壁材を新建材と呼んでいました。当然サイディング工事業者は存在せず、大工が張ったり、屋根や板金などの他職種の職人が張ったりしていたのですが、そこに着目した先代の下田は、サイディングに特化して施工を含めた販売を手掛けるようになりました。

業態の変遷

新建材（サイディング）の販売をスタートした頃は、専門職の不在で施工品質を均一化しづらい状況でした。施工品質を保てないと新建材が将来普及しなくなってしまうと考えた先代は、副資材や防水処理なども踏まえて工法を提案しながら販売を行い、次第にサイディングの受注を材工で請け負うスタイルを確立しました。いわゆる今のサイディング工事店ですね。関西では当社が先駆けだったと思います。

80～90年代に入るとサイディングは広く普及するようになり、馴染みの地場の工務店だけでなく建材商社との取引も増えてきたため、1990（平成2）年に（株）シモダに組織変更しました。

優位性はどこにあるとお考えですか？

当社はサイディングを材工で請け負う業態のはしりだったので、状況に応じてどの施工方法がよいか、どんな副資材が適しているか、書類系統はどうすれば仕事がスムーズに回るか、そういったノウハウを早い段階で蓄積できたのは大きな強みでした。高い施工品質にもつながっていると私は思っています。職人は、先代が工事を手掛けた頃から、技術だけでなくマナーも含めて手厚く育成した専属の方々に動いてもらっています。目の行き届いた現場管理で、安心して任せることができています。

先代は「知識が伴わないダメな施工のせいで雨漏りが起こったら、サイディングがダメな材料だという烙印を押されてしまう。だから適正な施工が必要なのだ」とよく言っており、本当に施工品質にはこだわっていました。

業界の課題とは？

業界および職人の地位向上は、ずっと改善してきたいと思っていました。そもそも先代が関西サイディング工事協会設立（2002年）に参画し、初代会長を拝命したのも、そこに並々ならぬ強い問題意識を持っていたからです。

当社の場合は、ずっと専属の職人を起用してきており、うまく現場が回っているため、幸い人手不足に窮する事態にはなっていません。20代の息子さんが一緒にやっているベテラン職人も複数いるので、まだあと10年くらいは大丈夫かな、などと考えてはいますが、問題はその後です。

若い職人たちの次の世代が、この業界を見て「やりたい」と思えるような職業にしていかねばなりません。材料の値上がりを施工単価に転嫁できたとしても、元々指標のない職人の賃金には反映されず、30年間そのままです。これでは夢も何もありません。やはりそこは若者たちのためにも改善していきたいです。

今後の目標、展望

8年前に社長に就任して以来ずっと目指してきたのは、社員と職員ができるだけ豊かで幸せに生きていけるよう、細々とでもいいから事業を存続させていくこと。今後も変わらず目指します。もちろんお客様あっての事業なので、お客様の豊かな住まいのために尽くすことが事業の根幹ですが、それもやはり会社が存続してこそですから。10年後も20年後も、ああシモダは変わらず続いてるんやなと、お客様に安心してもらいたいと思っています。

外壁用シーリング材「性能新時代」の幕開け。 オートンイクシード

EXCEED Technology

厳しい環境をクリアする新技術「ＬＳポリマー」

高耐久化する住宅外壁に合わせ、専用ポリマーの設計からスタート。
厳しい基準をクリアし、高耐久型樹脂「ＬＳポリマー」が誕生。

「ＬＳポリマー」を採用し、開発されたシーリング材が「オートン イクシード」これまでの外壁用シーリング材の耐久性レベルを飛躍的に向上させることに成功しました。

※屋外暴露試験場（宮古島）での耐候性試験

AUTO オート化学工業株式会社 http://www.autochem.co.jp
大阪支店 大阪府吹田市南金田2-18-23 TEL.06-6821-8011 FAX.06-6821-8010
本　社 東京都台東区上野5-8-5 CP10ビル5階
東京支店 TEL.03-5812-7310 FAX.03-5812-7950

TOPIX

リフォーム・リニューアルの受注高、住宅で二六%増に

リフォーム・リニューアル市場が活況を呈している。国土交通省が9月11日に発表した「建築物リフォーム・リニューアル調査報告」では、2023年度第1四半期受注分におけるリフォーム・リニューアルの受注高は前年同期比23．1%増の3兆4，507億円だった。

うち、住宅は26．0%増、非住宅が21．7%増と、特に住宅で伸びが見られた。木造戸建てが最も多く、次点がコンクリート系構造の共同住宅。リフォーム・リニューアルの内容では、「劣化や壊れた部位の更新・修繕」「省エネルギー対策」の順に多かった。

TOPIX

女性トップが少ない建設業、社長率では産業別最低率

9月15日に発表された「全国女性社長」調査（東京商工リサーチによる）で、2023年の全国の女性社長が前年比4．8%で初の60万人超えとなったことが分かった。「女性社長率」（全社長数に対する女性社長数の割合）は0．26%増の14．96%であった。

まだ女性の参画が少ない建設業であるが、女性社長率も極めて低い。産業別（10産業）で見ると、最も多い不動産業で24．82%、次いでサービス業が18．85%、小売業15．49%と続くが、建設業は5．35%と最も低率にとどまった。

実は知らない!?
用語辞典
Vol.13

「パラペット」

ビル建築では防水目的で設置最近は意匠面で勾配屋根住宅にも採用

平らな屋根（陸屋根）の屋根面から上方に立ち上がった外壁部分を指す。RC造などのビル建築では、陸屋根で周囲にパラペットを設置するのが一般的であるが、これは屋上防水層の端部を立ち上げることによって雨水が端部から浸入することを防ぐことを目的としている。

しかし近年木造住宅でも陸屋根が増え、最近では住宅の形状をキューブ型にするために片流れ屋根の三方にパラペットを設置するデザインも流行している。このように意匠面で設置されるパラペットには耐久性上で注意すべき点がある。笠木の板金部材の継ぎ目から浸入した雨水が下地を劣化させたり、上端で通気層が閉塞して内部で結露したりするなどである。従ってこれらの問題点を十分理解した上での採用が望まれる。

今日つれづれ

神戸　睦史〈ハウゼコ〉

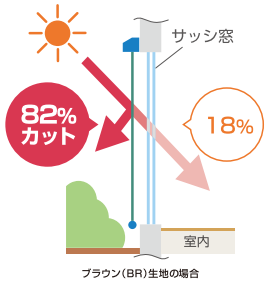
ついに阪神が18年ぶりの『あれ』を手に入れた。幼いころからの阪神ファンである私は、ペナントレースが始まる前に、今年のスローガンを『A．R．E．』に決めたとき大丈夫かな?と不安になった。岡田監督のインタビューは、あれやそれやと代名詞が多く、言葉を省略する場合も多いため、ベテランのインタビューアーでないと通訳が必要とも言われた。そんな監督が、若いチームであるタイガースの選手とコミュニケーションできるわけがないと思った。しかし、ふたを開けてみれば、息切れすることが多い9月に11連勝でぶっちぎりの優勝！岡田監督ごめんなさい。

阪神の勝因は、まずダブルプレーの多さが挙げられる。ダブルプレー成功率は昨年が約58%、今年は約70%。キャンプで徹底的に鍛えたようだ。次にリーグ最少失点。3番目に、四球を選んだ時の選手の給与のポイントを1ポイントから1．2ポイントに上げたこと。それによって、352四球から452四球へ増加。4番目に出塁率。チーム打率は3位だが出塁率はトップ。5番目に得点数。これもトップをマーク。8月22日の中日戦では、なんと9個の四球を選んで勝利している。反対に与四球はリーグ最少の277。四球で勝ったと言っても過言ではない。

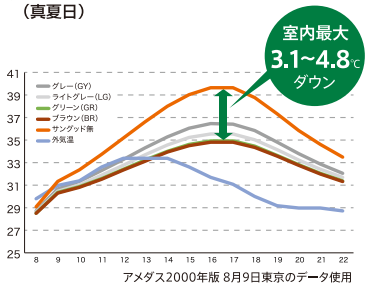
セカンド出身の岡田監督曰く、一人塁に出ると途端にやること考えることが多くなり嫌だった。シンプルなアイデアで最大の効果を得る。岡田采配は野球の王道であり、企業経営にも通じるものがあると感じた。

SUNGOOD サングッド
窓辺の強い日差しをカットして日陰をつくる
「外付けロールスクリーン」
省エネ効果　日射熱カット　目かくし効果
SEIKI
サングッドは、窓からの日射熱を 最大約80%カットします。

◆サングッド設置効果



◆サングッド室温シミュレーション（真夏日）



セイキ販売株式会社 〒570-0014 大阪府守口市藤田町 2-2-3 TEL：06-6780-1700

協会だより

役員会・広報部会・情報交換会のご報告（8月）

日時　8月9日（水）15：30～17：30
場所　Ｚｏｏｍによるオンライン会議

□広報部会

サイディングニュース9月号の内容検討
・巻頭記事は職人の供給力不足に対する啓発記事。こちらは後日再検討の結果、9月7日に開催された「パラペット実技体験研修セミナー」の報告記事を掲載することとなった。
・組合員インタビューは（株）シモダ。
・その他、トレンドニュース　など

□役員会

○忘年会について
・11月22日（水）に決定。

○全国サイディング事業協同組合連合会の決定事項を報告
・サイディングニュースの全国版を視野に入れた広報委員会の立ち上げが提起された。
・東日本で開催されている定例会セミナーの開放について。
・技術委員会から、工事仕様書の翻訳アプリ導入の報告。

○施工店登録委員会からの報告
・登録店拡大のためサイディングニュースの全国化が提起され、検討されることになった。

□情報交換会　各社近況報告

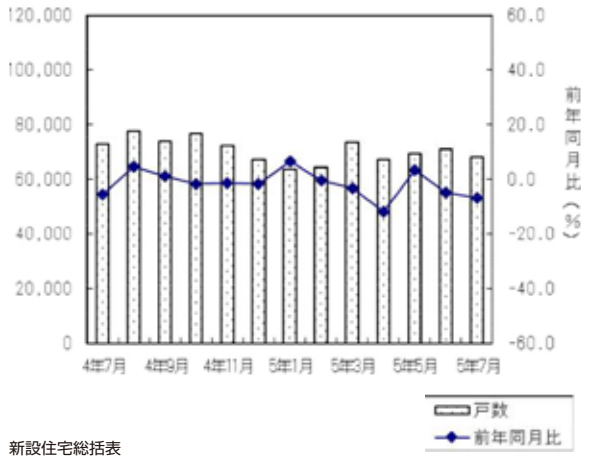
今後の予定

役員会・広報部会・情報交換会
12月20日（水）15：30～
場所　ＺＯＯＭ

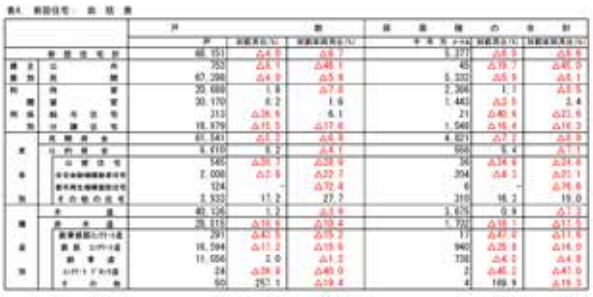
忘年会
11月22日（水）18：00～
場所　未定

建築物着工統計
（2023年７月の動き）

7 月の新設住宅着工は，貸家は増加したが，持家及び分譲住宅が減少したため，全体で前年同月比6.7%の減少となった。また，季節調整済年率換算値では前月比 4.1%の減少となった。



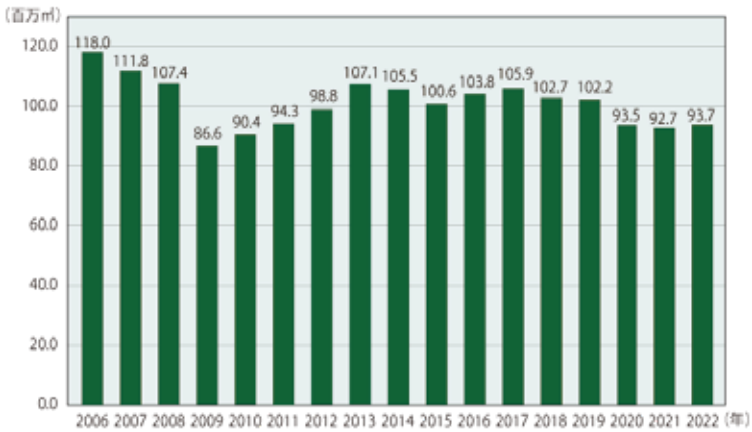
新設住宅総括表



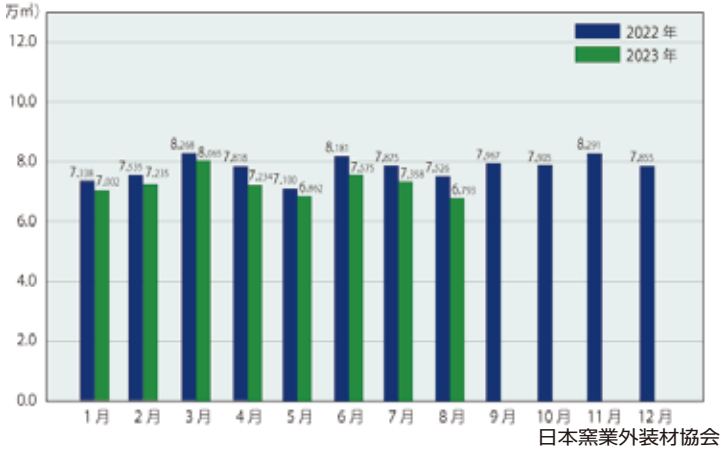
※国土交通省 建築着工統計（2023.8.31 発表）より
http://www.mlit.go.jp/report

窯業系サイディング販売量

年度別販売量



月度別販売量



日本窯業外装材協会

施工品質の最高峰をめざし感謝の気持ちで信頼に応える
サイディング工事の神保工業所

有限会社神保工業所
〒630-2342
奈良県山辺郡山添村広代 651
TEL. 0743-85-0036
FAX. 0743-85-0019
E-mail : info@kanbo.jp.net